

One Step Two Jump

「ミライシード」活用状況 1学期の結果！

令和5年度から導入された、授業支援ソフト「ミライシード」ですが、1学期を終えて、たくさんの学校が活用しています。1学期全体をとおして「一人あたりのアクセス数」が多かった学校を紹介します。

■ドリルパーク（ドリル：個別最適・自立学習）

学校名	1人あたりのアクセス数
上一色南小	132.7回 (平均すると毎日2回程度)
西小松川小	109.4回
一之江第二小	103.4回
江戸川小	100.2回
南葛西第二小	96.1回

■オクリンク（授業支援：発表・ノート制作）

学校名	1人あたりのアクセス数
春江中	80.1回 (毎日1回以上)
一之江第二小	56.2回
西葛西小	55.4回
平井小	53.7回
上一色南小	45.4回

■ムーブノート（授業支援：共同学習）

学校名	1人あたりのアクセス数
大杉東小	26.8回 (2～3日に1回以上)
一之江第二小	25.5回
春江中	19.0回
北小岩小	17.5回
宇喜田小	14.7回

どう活用しているの？

今回は「ムーブノート」に焦点を当てて大杉東小学校に聞いてみました。

大杉東小（ムーブノート）

児童全員が自分の考えを書いたカードを一覧で共有したり、そのカードに感想やコメントを児童が自由に書き加えたりといった学習でよく使います。

「瞬時に共有」「同時編集」といった活動に向いているようです。是非活用を！

道徳

感情をマッピングし
可視化する

ムーブノートを説明した1分動画はこちら

↓↓↓

その他（学級経営）

読まれる意識が
質を向上させる

読まれる意識が
質を向上させる

読まれる意識が
質を向上させる

ぜひ、自校の活用状況を確認し、2学期からの授業改善に向けて、「ミライシード」を積極的に活用していただければと思います。